

(別表)

ライフスタイルに合わせた多様な働き方創出事業プロポーザル評価基準

審査項目		審査内容（要求内容）	配点
大項目	小項目		
1 実施体制	類似事業の履行実績	類似事業の履行実績などから、各業務の運営を円滑に行うことが期待できるか。	10
	運営体制	運営スタッフの配置や業務管理の体制が、事業の進行管理が適切に行える体制となっているか。	5
2 事業内容	現状認識・基本方針	県内企業のショートタイムワーク等多様な働き方導入に関する現状と導入促進に向けた課題についての的確に分析した上で、事業の実施方針が明確となっているか。	5
	事業計画	ショートタイムワーク等多様な働き方の導入促進が適切に実施できる計画となっているか。	5
	多様な働き方導入に関するセミナーの開催	県内企業がショートタイムワーク等多様な働き方導入に取り組むべき理由や具体的なメリットを訴求するとともに、伴走型支援につなげることが出来るようなセミナー内容が提案されているか。	15
	多様な働き方導入に向けた伴走型支援	ショートタイムワーク等多様な働き方の導入に向けた取組を希望する企業に対して、業務の棚卸しによる切出し業務の選定や事例紹介等具体的な切出しに向けて企業ごとに合った助言等を伴走型で実施するような効果的な支援手法が提案されているか。	20
	事例紹介等掲載HPの構築	多様な働き方導入の事例紹介やメリットの訴求等県内企業が業務切出しに取り組むきっかけとなるようなHP案が提案されているか。 また、本事業等により創出された求人について、求職者とのマッチングにつながるようなHP案が提案されているか。	10
	効果的な広報	セミナーや伴走型支援について県内企業に知っていただくとともに、事例紹介を掲載しているHPへ誘導する等多様な働き方導入に取り組む県内企業増加に具体的につながる効果的な広報内容が提案されているか。	10
	実現可能性	提案内容、スケジュール等から確実な実施が見込まれるか。	10
3 経済性	費用対効果	見積価格水準及びその積算の考え方は妥当であるか。	10
合計得点			100